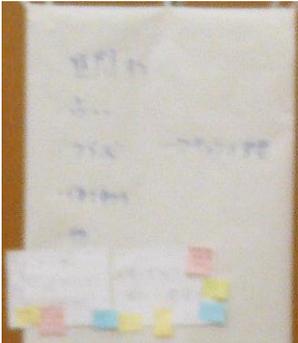
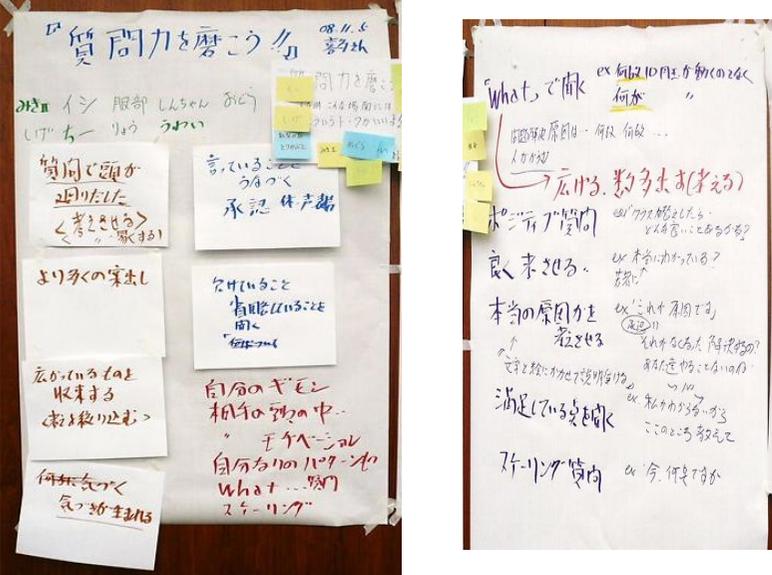
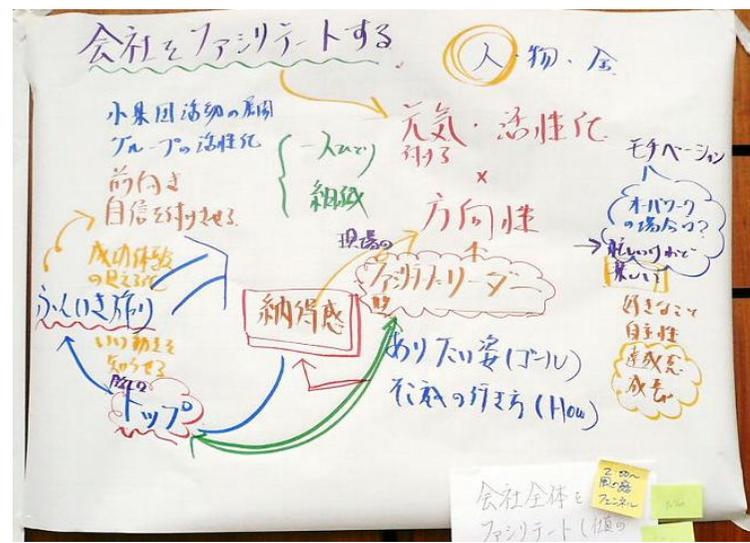
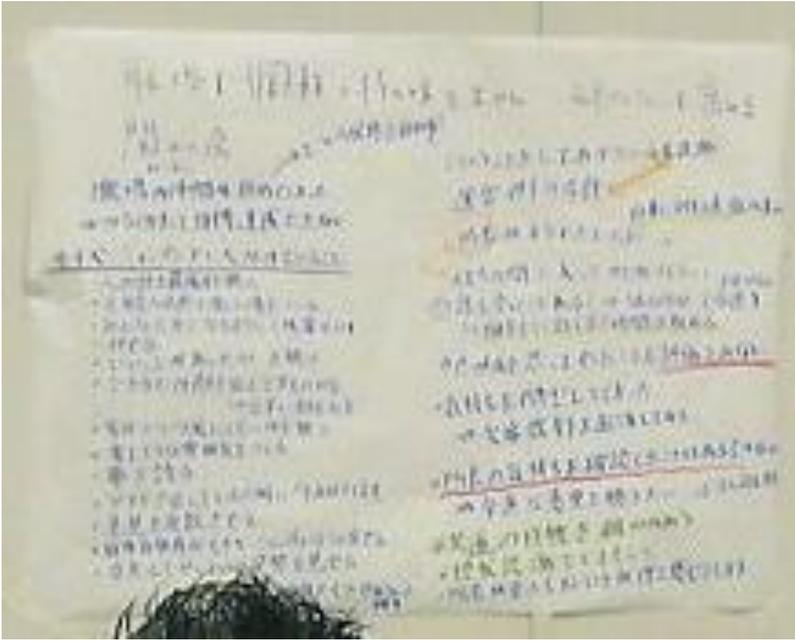


No.	開始・部屋	トピック・提案者	話し合った結果(作成物)	提案者コメント
9	2:00 観智の庭 けし	<p>考え方や経験の違う人達とわかり合えるにはどうしたらよいか 話しませんか ファシリテーションを使って!</p> <p>柴ちゃん</p>		<p>『いろんな違いは、自分次第でなんとかなるものかもしれません』違いは、誤解や利害関係、立場などから生じているものも多くあります。その中には、自分で自ら壁を作っていることが原因になっていることもあるのではないのでしょうか。自分でその壁を作っているのであれば、克服することも可能かもしれません。深呼吸や客観的に自分を振り返る、勝ち負けは考えないなど人や場合によって違うかもしれませんが、やれることはいろいろありそうです。まずは、自分次第だということを自分の腹に落とすところが一番大切なことかもしれないと思いました。</p>
10	2:00 観智の庭 ふうきそう	<p>遠隔ファシリテーション ★TV会議 ★メール できる!? ★電話</p> <p>ゆな</p>		<p>同じ場にはいない者の間でのファシリテーションを成功させるポイントが浮かび上がりました。それは、場を共有するファシリテーションよりも、より段取り・気配り・声掛けが重要だということ。また、場が異なっても、時間を共有する場合とタイムラグがある場合とでは、話し合いの質が異なり、時間を共有しない場合は誤解を生むリスクが大きいということも確認されました。</p> <p>私は今回得たノウハウを早速活用しています^^ 提案者としては、議論プロセスも結論も、得るものが大きく満足しています。集って下さった皆様ありがとうございます。</p>

No.	開始・部 屋	トピック・提案者	話し合った結果(作成物)	提案者コメント
11	2:00 空と赤の 庭 つつじ	<p>場の雰囲気を変え一発芸(ネタ)</p> <p>クニ坊</p> <p>につまった時のアイデア発想法は？みんなで出しあってみよう</p> <p>マッキー</p> <p>(合同開催)</p>	 <p>(ピンボケでごめんなさい)</p> <p>このトピに集まった方は、ファシリテーションを仕事にされている方が多かったのが印象的でした。一瞬で場の雰囲気を変えることの重要性を体感されているのでしょうか。紹介したネタは、プロらしく(?)自分が普段しているネタではなく、他人がやっていたネタが多く、そのため全体会では発表することが出来ませんでした。失礼しました。場の雰囲気を変える一発芸は最初の場作りだけではなく、途中でも雰囲気を瞬間的に変えることが出来ます。短時間のファシリテーションをする時には非常に有効です。人数は少なかったですが、逆に経験者が集まったためネタのギブアンドテイクが成り立ち盛り上がったトピックスとなりました。今後企画する際には、この点を留意することが必要かもしれません。一人一芸持参を参加条件にすることなどを考えています。(クニ坊)</p> <p>雰囲気をを変える一発芸っていうのは一瞬芸なの？どれぐらいの時間、使う場所はなど？一発芸の中身を決めました。</p> <p>次に、参加者の持ちネタや体験したことがあるネタを出し合いました。即興で演じる参加者やその芸に触発されて他人のネタの記憶を呼び覚ます方など次々とネタが披露されて、これだけで実は収穫はありました。しかし、他人のネタが多く、参加者以外には、非公開にしようということになりました(発表の情報量が少なかった原因です)</p> <p>次に、その芸の分析を行いました。一発芸の分類を行い、共通する構造(つかみ→落とし所の作り方)など分析して、新しい芸を作りだそうと試みましたが時間切れとなりました。</p> <p>新しい芸を作る過程で、アイデア発想法に通じる生きた発問を体験でき、良い体験をすることができました。(マッキー)</p>	
12	2:00 叡智の庭 きんぼうげ	<p>ワークショップの投げかけのことばを考えて...を集めて“子ども条例”のキズになるWSをします。どんな言葉を発すると子供たちは...</p> <p>コメット</p>		 <p>(コメントありません)</p>

No.	開始・部屋	トピック・提案者	話し合った結果(作成物)	提案者コメント
13	2:00 叡智の庭 とりかぶと	質問力を磨こう “こんな時こんな場面には こういうトークがいいよ” 喜多さん		<p>「質問力を磨こう!!」というテーマに9名が参加いただきました。テーマが大きいだけにどのようなワークになるのか、どのようなプロセス設計をすれば良いのかイメージできないままの状態を開始しました。質問することによって何を求めることができるのか、その時の具体的なキートークをひとつでも持ち帰ろうということで自由に成功体験談を共有しました。</p> <p>個人的には、生徒に対する質問で『何故10円玉が動くのか?』でなく「what」で聞く 『何が10円玉を動かさせたのか?』という問題解決質問でなく、広げる、数多く出す(考える)というものが明日から使えるものでした。</p> <p>今回はぶっつけ本番でしたので次回は定例会のテーマとしてプロセス設計をしっかりと取り組んでみたい。</p>
14	2:00 風の庭 フェンネル	会社全体を ファシリテート(社員の やりがいを引き出す) 方法を考えたい もりべ		 <p>(コメントありません)</p>

No.	開始・部屋	トピック・提案者	話し合った結果(作成物)	提案者コメント
15	3:00 叡智の庭 けし	今日のワークショップ ってどうよ? ほりりん	<p>The image shows two pages of handwritten notes and diagrams. The top page is titled '今日の振り返り' (Today's Reflection) and discusses '振り返りの時間' (Reflection time) and '振り返りの方法' (Methods of reflection). It includes phrases like '振り返りの時間は必ずなくなる' (Reflection time will definitely disappear) and '振り返りをやってしまう' (I end up reflecting). The bottom page is titled '振り返り' (Reflection) and contains a flowchart with various terms and arrows, possibly related to the '振り返り' process.</p>	<p>「振り返りの時間は必ずなくなる」というマーフィーの法則を信じて、一足早く振り返りをやってしまうというトリッキーな(ウケ狙いの)トピックでしたが、「今回のワークについて一言言いたい!」という人が集まり、楽しく有意義なセッションになりました。内容もさることながら、その様子を遠くから見守っていたメインファシリテーターの鳥羽さんの顔が印象に残っており、やはり欠席裁判はよくないですね。「OSTをうまくやるにはどうすればよいか?」をトピックにして、今日の体験を元に語り合うという場にすればもっと多くの人が参加できたのではと、ちよびり反省しています。</p>
16	3:00 風の庭 ひまわり	会議の場で、 (思い雰囲気...) 発言にとまどっている時に、 うまく会話の中に入 って行けるような コツやテクニックを 教えてください タカさん	<p>The image shows a page of handwritten notes titled 'うまく会話に入る方法' (How to enter a conversation smoothly). The notes are written in Japanese and include several bullet points and diagrams. The text is somewhat blurry but appears to be a list of tips or techniques for participating in meetings or conversations.</p>	<p>初参加です。せっかくの機会でしたから雰囲気味わいたく、習うより慣れろの精神でさっそくテーマを出させて頂きました。始めのうち、参加者はゼロでしたので、正直かなり心配しましたが、何名かの方にご参加いただきたいへん楽しく過ごすことができました。ご参加頂いた方、本当にありがとうございました。さすがと思ったことは、参加された方の能力が非常に高いと感じたことと、集中力のすごさや互助精神の高さに驚かされたことです。その場を真剣に生きることの必要性をあらためて実感できました。泡の会のビールもうまかった!</p>

No.	開始・部屋	トピック・提案者	話し合った結果(作成物)	提案者コメント
17	3:00 風の庭 フェネル	<p>職場において それぞれの個性や持ち味 を生かし モチベーションを 高める関わり方について ＜笑顔で同じ目標で すすみたい＞</p> <p>順子</p>		<p>11月に会員になったばかりです。 ファシリテーションで出来る事への可能性に魅力を感じています。名古屋に向かう電車の中で、堀先生のファシリテーション入門を読んで、エネルギーだけで、飛び込み参加してしまいました。 まず、自分が提供者として話し合いを進めるにあたり、大事なポイントが抜けていました。スタッフの井口さんが助け船を出してくれましたが、なぜこの問題を提起したのかをしっかりと自分の言葉で皆にわかるように説明しなければいけません。①問題となっていること。②具体的な状況。③望んでいる姿そこをきちんと共有しないと話し合いになりません。出発点が明確ではありませんでした。参加して下さった皆さんがとても暖かく私の足りない点を責めることなく補う質問をして下さり、徐々に意見を出してくれ少しかけ問題点の分かち合いができたなあと思いました。 私自身は場つくりと雰囲気を感じ取ることが出来ましたし、解決の糸口をつかむ事が出来ましたが、参加した皆様にとってはしっかり発散できてなかったし、満足や納得が得られなかったのではないかと思います。 振り返りが成長の機会と捉えて、経験を積ませていただいたことに感謝しております。</p>
18	3:00 空と赤の庭 つつじ	<p>ファシリテーションの そのむこう</p> <p>企業の中で ファシリテーションを 使っていくと 究極にはどんな 姿になっていくのか を話し合いませんか？ ファシリテーションって 目的じゃなくて手段ですよ</p> <p>みきII</p>		 <p>(コメントありません)</p>